

文章検

2020年度

漢検 公益財団法人 日本漢字能力検定協会 不許複製
文章読解・作成能力検定 3級D 標準解答

合否その他に関する問い合わせには一切応じられません。

検定日
2021年
2月14日



第1問 [30点]

- 問1 1 イ 2 ア 3 イ 4 ウ 5 イ
- 問2 1 ア 2 イ 3 ウ

第2問 [30点]

- 問1 ウ
- 問2 ウ
- 問3 ア

第3問 [30点]

- 問1 ウ
- 問2 イ
- 問3 ウ

第4問 [40点]

- 問1 1 建↓健
- 2 ホーム
- 3 草々↓敬具

問2

解答例

陶芸は初めてで不器用な私には難しすぎないか心配でした。ですが、実習当日は指導員の方が作り方を分かりやすく説明してくださいました。おかげで、それほど苦労することなく、楽しみながら作ることができました。

記述問題の採点チェックポイント

第4問 問2 (25点)

チェックポイント	配点
(1)内容のまとめりごとに分割されているか	8
(2)傍線部の内容すべてを、手紙の文章としてふさわしい表現で書いているか	12
(3)誤字や脱字、文法のミスがないか	5

第5問 (70点)

作成例にある記号の意味

A: 事実 **B**: 意見 **C**: 理由

チェックポイント	配点
構成：事実・意見・理由の3段落になっており、事実/理由が意見に結びつくものになっているか	20
第1段落：事実は具体的で、イメージが思い浮かぶようなものであるか	10
第2段落：自分の意見が、はっきりと示されているか	10
第3段落：意見に納得できるように、理由が説明されているか	10
表記：誤字脱字などのミスがないか	10
表現：語句の誤用、文法の誤りなどのミスがないか	10

* 行数不足、行数超過は採点対象外(0点)です。実際の採点では部分点等を規定しております。

作成例1 「アドバイスをする方がよい」立場

友人はよく忘れ物をする。ハンカチを忘れるくらいならかまわないのだが、先日は二人で見に行く映画のチケットを忘れてきた。友人自身も忘れ物のひどさに落ち込んでいたから、「持っていく物のリストを作る」「前日の夜にカバンの中身を確認する」「入れ忘れに気付いたら、気付いたときにすぐ用意する」と、忘れ物を減らせるようなアドバイスをした。中でも三つめは、面倒くさがりでも後回しにしがちな友人には効果的だと思つてのことだ。友人も、「それは思いつかなかった。すぐにやってみる」と言ってくれた。

それから本当にアドバイスを取り入れてくれたようで、アドバイスをしてよかったと思う。このことから考えると、友人が失敗したとき、今後のためのアドバイスはした方がよい。

だれでも失敗はしたくないものだ。だが、失敗しないために何をすればよいかは、だれもがわかっているとは限らない。友人なら、相手の性格などをふまえた改善策を出せるので、効果のあるアドバイスができる。

(25字×18行)

作成例2 「アドバイスはしない方がよい」立場

先日、大学入試のための模試があったが、試験のあとで友人がひどく落ち込んでいた。聞けば、解答欄を一つずらして解答してしまっただけらしい。「今回はまだ模試だからそこまで落ち込まなくてもいいよ。でも本番の試験では、最後の五分を見直しの時間にした方がいいと思うよ」と言うと、「そんなことはわかっている」と返された。「ちゃんと見直さなかった自分が悪いことくらいわかってるんだから、わざわざ傷口に塩を塗らないでくれ」と、おこらせてしまったのだ。

私としては、友人をなぐさめ、今後に向けたアドバイスをしたつもりだったが、逆効果だったらしい。友人が失敗したとき、アドバイスはしない方がよい。

失敗したとき、失敗した本人は当然のことながら落ち込む。そこで必要なのは、「大変だったね」と共感してなぐさめることだ。失敗の原因を指摘して、今後のためのアドバイスすることは、相手のミスをあげつらつて相手を否定していると受け取られかねない。

(25字×17行)